

常任委員会審査概要

議会の情報をみなさんにお伝えするため、3つの常任委員会での審査概要をご紹介します。

総務常任委員会

委員長 林 美行

経済建設常任委員会

委員長 柴田 雅也

厚生環境教育常任委員会

委員長 若尾 敏之

●議第84号 令和2年度多治見市一般会計補正予算(第5号)(所管部分)

子どもの権利相談室運営費で、LINEを使った子ども相談室業務を担当する職員体制、業務時間、周知方法について質疑があり、「昨年度は1日あたり1件にも満たない状況であり、業務が加わっても支障はない。通常の相談業務にあわせ、火曜日から金曜日は午後1時から7時まで、土曜日は正午から午後6時まで、それ以外は時間外対応とし、日、月曜日は休みである。緊急時は岐阜県の24時間子ども相談ダイヤルにつながる予定である。周知方法は、広報たじみやFM.P.I.P.I.などを利用する」との答弁がありました。

新生児特別定額給付金事業費について、「対象者の基準日を令和2年11月1日とすることについて議論があったか」との質疑に対し、「必要な支援策は何か」という議論からスタートしている。この補正予算を検討した7、8月は、新型コロナウイルスによる感染者が拡大している時期であり、10月頃まで影響が残るという判断で、出産への変容などを考慮し、給付金の支給を継続したほうがいいという検討があった」との答弁がありました。

その後、議員間での自由討議では、「妊娠している本人や家族は、新型コロナウイルス感染症におびえながら子どもを産もうと努力されている。その方たちに対する給付金ならば、基準日を令和3年4月1日に延長することが妥当である。定住の促進には子育て

●議第84号 令和2年度多治見市一般会計補正予算(第5号)(所管部分)

文化工房、美濃焼ミュージアム、モザイクタイルミュージアム、産業文化センターの各指定管理施設の新型コロナウイルス感染症の影響による、多治見市からの休業要請等に係る指定管理者支援に伴う補助金の増額について質疑があり、「指定管理者への緊急支援金は、市からの休業要請に基づき休館していた期間について、利用料金の減収相当分の9割を補助する考え」と、施設再開から今年12月までの間の利用料金の減収相当分の5割を補助する考えをもとに算出している。この新型コロナウイルス感染症は、世界的に蔓延したことから災害と捉え、市からの休業要請も加味して支援するという政策決定をしたものである」との答弁がありました。

商工業団体育成事業費では、「多治見で働くプロジェクト」、「多治見で働くフェス」について質疑があり、「市、商工会議所、金融機関が連携をとり、市内にもいい企業がたくさんあることを外に向けて発信していくプロジェクトである。有能な人材の採用、強いては移住定住に結びつけばいいと考えている」との答弁がありました。

緊急経済対策関係費のうち、美濃焼GO第2弾WEB版陶器市事業等に伴う委託料等の増額の内容について質疑があり、「運営事務の委託料として560万円を計上するほか、WEBで購入したときに、1会計

への支援が必要である。総務だけでなく、厚生・教育といった子育ての視点から異なる意見があり、政策的なものとして考えると、途中で支援を打ち切るような話はないと思う。他市においても令和3年4月1日まで延長する方針が示されている。学年の区切りもあり、子育て支援の視点から見ても、令和3年4月1日まで延長したほうが大きな政策の柱とリンクする」などの意見がありました。

なお、新生児特別定額給付金事業については、「新生児特別定額給付金事業の対象者を令和3年4月1日まで延長されることを強く求める附帯決議案」の動議が提出され、全員一致で可決しました。

あたり1千200円、2万点分の送料を市が負担するという支援金として、2千400万円を計上している」との答弁がありました。

商品開発高度化支援事業費について質疑があり、「現在、陶磁器意匠研究所では、すでに導入した3Dプリンターを活用する事業を実施している。今回導入する3Dスキャナーは、3Dプリンターで出力するためのデータを作るための機器である。現在、スタッフが専用ソフトを使い、パソコンからデータを入力しているが、スキャナーをかざすだけで3Dデータが取り込めるものである」との答弁がありました。

常任委員会審査概要

付託された議案

事件番号	付託された議案	審査結果
承第7号	専決処分の承認を求めるとして(所管部分)	承認すべきもの
議第82号	多治見市延滞金の徴収等に関する条例等の一部を改正するについて	原案可決
議第84号	令和2年度多治見市一般会計補正予算(第5号)(所管部分)	

付託されたおもな議案

事件番号	付託された議案	審査結果
議第84号	令和2年度多治見市一般会計補正予算(第5号)(所管部分)	原案可決
議第85号	令和2年度多治見市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	
議第90号	物品供給契約の締結について(ききょうバス中心市街地線バス車両購入)	
議第104号	指定管理者の指定について(多治見市モザイクタイルミュージアム)	
議第106号	指定管理者の指定について(多治見市勤労者センター)	
議第125号	市道路線の廃止及び認定について	
議第126号	市道路線の廃止について	

付託されたおもな議案

事件番号	付託された議案	審査結果
承第7号	専決処分の承認を求めるとして(所管部分)	承認すべきもの
議第84号	令和2年度多治見市一般会計補正予算(第5号)(所管部分)	原案可決
議第89号	令和2年度多治見市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	
議第92号	物品供給契約の締結について(小学校大型ディスプレイ購入事業(北地区))	
議第93号	物品供給契約の締結について(小学校大型ディスプレイ購入事業(南地区))	
議第94号	物品供給契約の締結について(中学校大型ディスプレイ購入事業)	
議第127号	物品供給契約の締結について(仮称)食育センター学校給食用強化磁器食器購入)	

●承第7号 専決処分の承認を求めるとして(所管部分)
小中学校の学習指導員等の配置状況について質疑があり、「学習指導員は学習の支援を行い、学習支援員はキキョウスタッフの役割を担うものである。学校により人数の差はあるものの、すべての学校に配置している」との答弁がありました。

教育支援体制整備事業費補助制度について質疑があり、「実施期間は、令和2年8月1日から令和3年2月末日までの予定である。学校からは、とくに消毒作業や清掃作業のサポートがありがたいと聞いている」との答弁がありました。

●議第84号 令和2年度多治見市一般会計補正予算(第5号)(所管部分)

小中学校の空調機整備事業費で、今回の特別教室等への設置に対するランニングコストについて質疑があり、「空調機が増えた分のランニングコストは上がるが、特別教室や職員室等の空調機はガス方式の予定であり、電気式に比べランニングコストは下がる」との答弁がありました。

●議第89号 令和2年度多治見市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

減免対象者に対する申請に向けた誠意ある対応について質疑があり、「今、苦しいところを乗り越えて次のステップを迎えるために、積極的に減免を最大限適用していきたい」との答弁がありました。

●議第92号 物品供給契約の締結について

(小学校大型ディスプレイ購入事業(北地区))

●議第93号 物品供給契約の締結について

(小学校大型ディスプレイ購入事業(南地区))

●議第94号 物品供給契約の締結について

(中学校大型ディスプレイ購入事業)

事業を3つに分けた理由について質疑があり、「一斉に導入する台数が280台あまりと大量であり、物件の遅延調達を回避するためである。仮に一括発注した場合には、一般競争入札となるため、現在のコロナ禍の経済状況を考慮し、市内を中心とした事業者の指名競争入札とした。入札の案件ごとに単価が異なるが、順番に入札をしたためであり、適正な入札結果だと認識している」との答弁がありました。